

ARUBA CLEARPASS ONBOARD

ClearPass Policy Managerプラットフォーム用ソフトウェア・モジュール

エンタープライズ・クラスのデバイスのプロビジョニングと オンボーディング

Aruba ClearPass Onboard は、有線、無線、VPN 上で、BYOD デバイスと IT 管理下のデバイスの 802.1X 設定とプロビジョニングを自動的に実行します。Windows、Mac OS X、iOS、Android の各デバイスをサポートします。

ClearPass Onboard を使用すると、セキュアなネットワーク・アクセスのための自己登録と、Aruba ClearPass BYOD フレームワークの一部となるデバイスのオンボーディングを、ゲストと従業員自身が簡単に実行できます。

ClearPass Policy Manager プラットフォームで一元的に定義、管理されているユーザーは、まずゲスト登録用またはデバイス登録用のキャプティブ・ポータルにリダイレクトされます。次に、ClearPass Onboard がデバイスのオペレーティング・システムと他の特性を自動的に検出し、該当する設定パッケージをユーザーに示します。

そのため、有線、無線、VPN の設定を合理的に適用でき、固有のデバイス資格情報の配布と失効を簡単に管理できるようになります。

ClearPass の特長

ClearPass Onboard は、 802.1X ネットワーク ・ アクセスの導入を自動化する業界初のエンタープライズ ・ クラス ・ オンボーディング機能です。 ClearPass プラットフォーム内に常駐する特定のキャプティブ ・ ポータルにユーザーを誘導することで、 10,000 台ものデバイスのオンボーディングを簡単に管理できます。

ClearPass Onboard は直感的なプロフィール機能と管理機能を持ち、デバイス特性をユーザー別に分かりやすく表示します。また、簡単なメニュー式オプションにより、IT スタッフは BYOD デバイスと IT 管理下のデバイスの固有の資格情報を効率的に表示、エクスポート、失効、削除することができます。



ClearPass Onboard では、 デバイスの設定とプロビジョニング
をすべて、 どのネットワークにも行うことができます。

仕組み

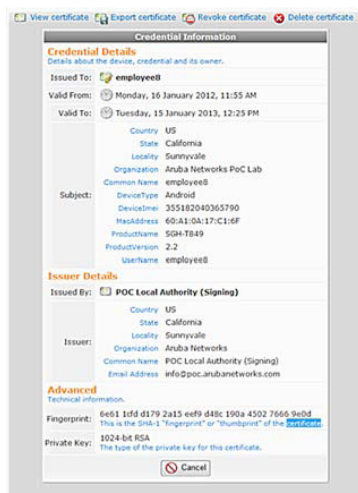
Aruba ClearPass Onboard ソフトウェアは、 ClearPass QuickConnect と異なり、 ClearPass Policy Manager プラットフォーム上に直接常駐し、 固有のデバイス資格情報を配布、失効することができます。

どちらの製品もユーザー自身が有線および無線の 802.1X 設定を行うことができますが、ClearPass QuickConnect の管理インターフェイスはクラウドにあるため、固有のデバイス資格情報の配布は行いません。

固有のデバイス資格情報

固有のデバイス資格情報の配布と失効は、ClearPass Policy Manager に常駐する PKI インフラストラクチャを介して、Windows、Mac OS X、iOS、Android の各プラットフォームに対して行うことができます。

BYODを実装する組織では、ClearPass Policy Managerにより、EAP-TLS/PEAP 証明書を使用するセキュアな資格情報でデバイスを簡単にオンボーディングできます。その結果、承認されたBYOD デバイスのみがセキュアなリソースにアクセスできるようになります。



Android デバイス固有の資格情報の登録と割り当て

固有の資格情報の失効

デバイスの紛失や盗難が発生した場合、ClearPass Onboardの使いやすい検索機能とメニューを使用して、各デバイスの証明書を正確かつ簡単に失効することができます。ユーザーが組織から離脱したり、BYODを許可されない役職に異動したりする場合、IT部門はユーザーの資格情報を検索し、失効することができます。

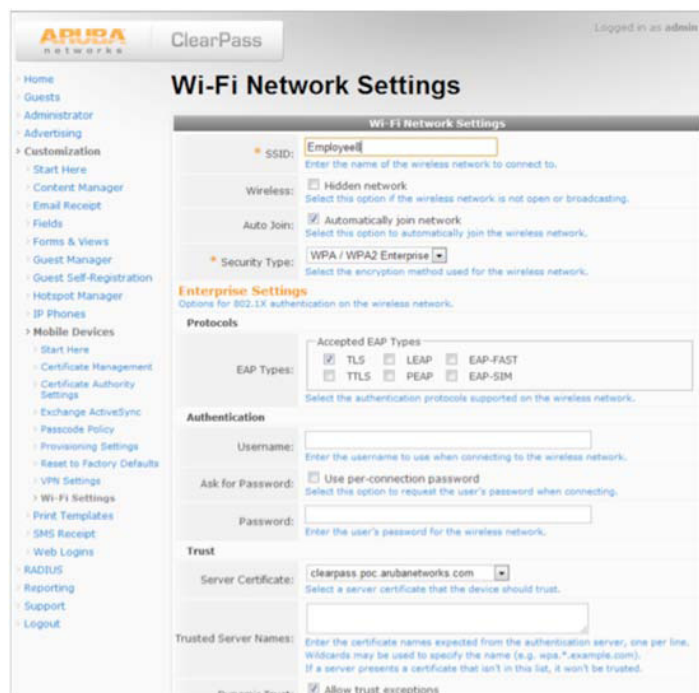
ネットワーク設定のプロビジョニング

ユーザー・デバイスが有線および無線・ネットワークに802.1X方式でセキュアにアクセスできるように、ClearPass Onboardはデバイスのオンボーディング中に自動設定を数分で行います。デバイスがセキュアなリソースにアクセスする前に、有線・ネットワークの設定だけでなく、無線のSSID、EAPメソッド、関連するセキュリティ資格情報もプロビジョニングします。

サポート対象のEAPメソッド*

- PEAP – EAP-MSCHAPv2、EAP-GTC、EAP-TLS
- EAP-TLS
- EAP-TTLS – サポート対象のEAP内部メソッドと非EAP内部メソッドすべて
- EAP-FAST – EAP-MSCHAPv2、EAP-GTC、EAP-TLS
 - アウトオブバンドのProtected Access Credential (PAC)プロビジョニング

*すべてのメソッドを網羅した汎用的なセットです。これらすべてのメソッドを必ずしもサポートしないサブリカントもあります。



サポート対象の全デバイス・タイプに対する
一元的なネットワーク設定



© 2011 Aruba Networks, Inc. AirWave®, Aruba Networks®, Aruba Wireless Networks®, 登録ロゴ「Aruba the Mobile Edge Company」、Aruba Mobility Management System®, Mobile Edge Architecture®, People Move. Networks Must Follow®, RFPProtect®, および Green Island®はAruba Networksの商標です。All rights reserved. 他のすべての商標は、各社の所有物です。

DS_Onboard_12 0301

■ 開発元

アルバネットワークス株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-27-1 パークプレイス3F

TEL: 03-6809-1540 (代表) FAX: 03-6809-1541

<http://www.arubanetworks.co.jp>

■ お問い合わせ

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

東京オフィス

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2 テクノポート三井生命ビル

Phone: 03-5714-2050 Fax: 03-5714-2051

<http://www.nvc.co.jp/> E-mail: sales@nvc.co.jp